

市長メッセージ

令和2年8月2日
豊見城市長 山川 仁

1 沖縄県緊急事態宣言

7月の連休以降に急増している新型コロナ感染者の発生に際し、令和2年7月31日に、沖縄県は、緊急事態宣言(新型コロナウイルス感染症警戒レベル第3段階)を発表しました。

特に、7月のひと月で新たな感染者が253名確認されており、中でも中南部地域における発生割合が著しく高いとのことであります。

また、年代も20代・30代の若年層への感染が多いこと、夜の街だけでなく、家庭内や職場内での感染も発生しており、喫緊の問題としては病床使用率が104.2%(7月31日時点)とすでに100%を越している状況が生起しています。

2 豊見城市の現況

豊見城市に於きましても8月1日までの累積感染確認者数は26名を数え、これは県全体の中の6%を占めており、7月連休以降、市内における感染は顕著な拡大傾向にあり、予断を許さない状況です。

3 緊急事態宣言下の豊見城市としての対応

このような状況を踏まえ、豊見城市は、改めて徹底した感染予防及び感染拡大防止対策を推進してまいります。この間、市の主催する事業及びイベントについては中止または延期を基本として、やむを得ず実施する場合には沖縄県のガイドラインに沿って十分な感染対策を行います。市内の事業者においても同様の協力を求めます。

4 市民の皆さんにお願いする事項

市民の皆様には、引き続き、不要不急の外出を自粛していただくとともに、マスクの着用、小まめな手洗い、手指の消毒等の徹底、「新しい生活様式」を実践して、新型コロナウイルスをうつさない・うつらない、医療をつぶさない行動にご協力をお願いします。